

取組みのカテゴリ

安全パトロールの実施

労働安全に関するコミュニケーション

企業情報

所在地：東京都
従業員：3,752人

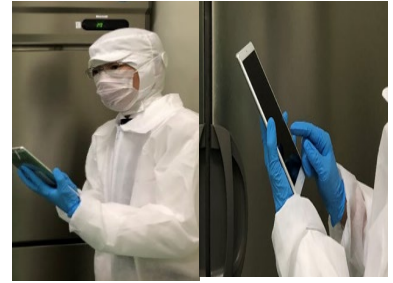
背景

経営体制の変更後、労働安全の取組を強化しました。安全・衛生・改善推進室の人員を増員し、安全パトロールにマンパワーをかけました。軽微な事故もすべて会社に吸い上げて、改善策を実施し、各事業所に展開しています。また事故を未然に防ぐ予防的管理にも力を入れてきました。

取組内容

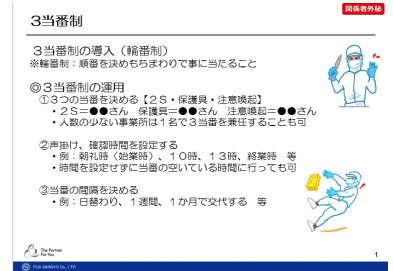
1. 【表彰される職場にするための安全パトロール】

- 事業所が多数あり、それぞれの労働環境が異なるため、安全・衛生・改善推進室主導による安全パトロールには重点を置いています。評価を点数化し、順位をつけて上位の事業所に表彰を行っています。また、合格点以下の事業所にはイエローカードを出して改善させるメリハリをつけ、安全衛生が浸透するように工夫しています。



2. 【安全意識を継続させるための注意喚起】

- 各事業所で労働安全に対する注意喚起を輪番制にて実施しています。2S（整理整頓）当番、保護具当番、注意喚起当番の3当番を設定し、それぞれ交代制で実施しています。時間帯により、業務内容が変わり、労働安全に対するリスクも変化します。当番は各事業所のスタイルに合わせて注意喚起にメリハリをつけて運用しています。



安全の成果

- 安全パトロール、輪番制の注意喚起により、従業員の安全に対する意識は向上しました。現在、転倒等による休業を伴う労災事故は減少傾向にあります。

副次的成果

- 輪番制の実施により、職場内でコミュニケーションを取る機会が増えて、チームワークが向上しました。その影響で、副産物として労災事故の減少以外にも、誤配膳のミス等が減少するようになりました。

取材年月：2020年11月

* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。